

平成 26 年度

あさひみらい塾

報告書

出会い・発見・成長・つながり

【目次】

	ページ		ページ
1 はじめに	2	6 第6講第2部「出会い・つながり 見本市」出展団体一覧、会場以外	12 ~ 13
2 どんな講座だったの？	2	7 受講生の発表資料&コメント	
3 各講座でお世話になった講師の皆さん	3	・Aグループ	14
4 どんな人が参加したの？	3	・Bグループ	15
5 各講座の様子		・Cグループ	16
・第1講開講式・キックオフミーティング	4	・Dグループ	17
・第2講見学会①	5	・Eグループ	18
・第3講見学会②	6	・Fグループ	19
・第4講見学会③	7	8 私が感じた出会い・発見・成長・つながり (受講生の声)	20 ~ 21
・第5講まとめミーティング	8	・全体コーディネーターコメント	20
・第6講閉講式 / 成果発表・交流会		・旭区長コメント	21
第1部 / 第2部の様子	8 ~ 11	9 広報・報道記事など	22 ~ 23

お問い合わせ先 ※どちらの窓口でも承ります。

旭区市民活動支援センター「みなくる」(相鉄線鶴ヶ峰駅直結ココロット鶴ヶ峰4階)

TEL : 382-1000 FAX : 382-1005

旭区役所地域振興課生涯学習支援係(区役所2階21番窓口)

TEL : 954-6095 FAX : 955-3341

旭区役所区政推進課地域力推進担当(区役所2階23番窓口)

TEL : 954-6028 FAX : 951-3401



1 はじめに

あさひみらい塾とは・・・

「あの取組って誰がやっているのだろう？」という活動に出会ったことは、ありませんか？
 普段何気なく過ごしているまちに、一歩踏み出してみると、私たちの周りには、自分たちのまちを元気にしたい、楽しくあたたかい“ふるさと”のような場所にしたいと活動している方が多くいることに気がつきます。

「あさひみらい塾」では、全6回の講座の中で、
 地域の中で生き生きと活動している人や、「何か始めてみたい」仲間と**“出会い”**、
 旭区の中で特色のある取組を学ぶことで、地域で活動する上で大切にしたいことを**“発見”**し、
 自分の思いをのせて誰かに伝えることで**“成長”**し、
 講座全体を通じて、共に地域を育む**“つながり”**をつくる区民向け講座です。

※平成24年度から25年度の2年間に、旭区市民活動支援センター「みなくる」(以下、「みなくる」)で実施した「地域デビュー入門講座」を発展させ、平成26年度から新たに、NPO法人アクションポート横浜と、「みなくる」、旭区役所(地域振興課、区政推進課)の協働事業で実施しました。



2 どんな講座だったの？

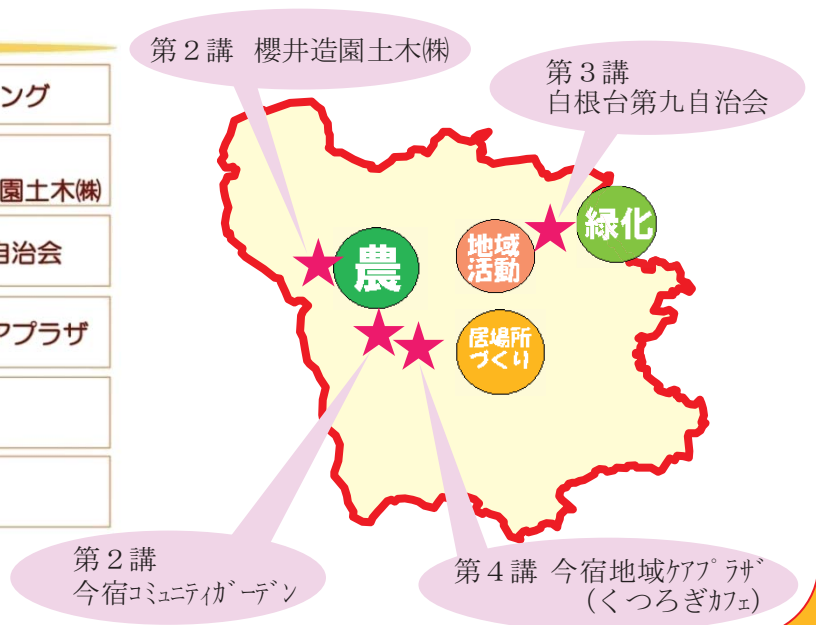
*全6回(うち3回は、旭区の中で特色のある地域の取組を学ぶ見学会)

*テーマは、**農** **地域活動** **緑化** **居場所づくり** を通じた、“つながりづくり”

スケジュール

11月8日(土)	【第1講】開講式・キックオフミーティング
11月23日(日)	【第2講】見学会Part① @今宿コミュニティガーデン、櫻井造園土木(株)
11月29日(土)	【第3講】見学会Part② @白根台第九自治会
12月10日(水)	【第4講】見学会Part③ @今宿地域ケアプラザ
2月7日(土)	【第5講】まとめミーティング
2月21日(土)	【第6講】閉会式・成果発表・交流会

視察先



3 各講座でお世話になった講師の皆さん

第2講 “旭区の農は面白い”
農に何を掛ける？



座談会の6人の講師の方々

第3講 地域の”宝”をフル活用
みんなで楽しむまちづくり



案内して下さった白根台第九自治会の皆さん

第4講 ステキな居場所は、
こうやってできた！



今宿地域ケアプラザ 地域交流コーディネーター 真鍋敦さん

希望が丘東地区社会福祉協議会会長 椎名博美さん

サイフォンコーヒーボランティア代表 菅野弘道さん

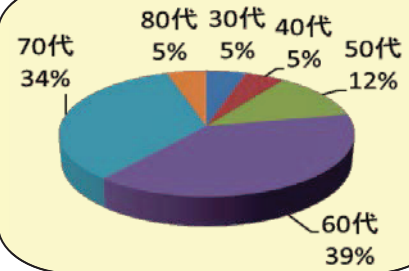


コーヒーボランティアの皆さん

4 どんな人が参加したの？

30代から80代までの男女41名の方が参加！

以下、マイプロフィールシートより抜粋



講座を受けようと思った動機は？



ワクワク感

- ・興味がある。
- ・楽しそう！
- ・何事も経験！

人+人 出会いとつながり

- ・色々な人と知り合いたい。
- ・知識、視野をひろげたい。
- ・つながりができるように期待している。

- ・多世代交流に興味
- ・高齢者の方にはどのような活動をしているの？

旭区をもっと知りたい！

- ・長年住んではいるが、実はあまり旭区の事をよく知らないの…。
- ・仕事中心の生活だったので…。

- ・自分に合った活動を見つけたい。
- ・今後にかきたい。
- ・ボランティア活動をしているが、他の活動も知りたい。

- ・お役に立ちたい。
- ・やりがいを見つけたい。
- ・生活を充実させたい。
- ・旭区民として何か貢献できることがあれば…

地域に貢献したい！

- ・次世代の子どもたちのために、役に立ちたい。
- ・自分の得意なことで地域貢献したい。
- ・自分に出来る事は何か、模索中！

- ・町内会長から勧められた。
- ・地域活動に参加してみたい。
- ・PTA活動を経験したが、地域とのかわりが大切だと感じた。

5 各講座の様子（第1講～第6講）

第1講 開会式・キックオフミーティング つながりのはじまり

日時	平成26年11月8日（土）9:30～12:30	受講生の気づき
場所	旭区市民活動支援センター「みなくる」	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい同期のメンバーと素晴らしいスタートができました。自己紹介を通して心躍る気持ちになってきています。 ・何かを始めたいという漠然とした思いが、形になって行くのかな…という予感がしています。
参加者数	41名	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事例紹介 — 全体コーディネーター 内海 宏 氏 <ol style="list-style-type: none"> 1) 横浜における旭区の特性と概要 2) 旭区の特性と課題 3) 見学会などで学ぶまちづくり事例紹介 ●グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・「事例見学の際の注目点・着眼点」を出し合う。 ●昼食&交流 	



内海コーディネーターより事例紹介



グループに分かれて、まずは自己紹介



その後、見学会の着眼点を出し合いました。



グループで共有「見学会で聞きたいことは？」



各グループ色々な意見が出て盛り上がりました。



各グループで出した意見を順番に発表

第2講 見学会 part① “旭区の農は面白い” 農に何を掛ける？

日 時	平成 26 年 11 月 23 日 (日) 12:30~15:50 (集合：12:00)	受講生の気づき
場 所	今宿コミュニティガーデン、櫻井造園土木株式会社	<p>・横浜にもこんな自然が残っているのか…と驚きました。</p> <p>・農業の未来について、後継者問題、作物の販売など、地産地消が進むようになると良いと思います。大都会ヨコハマが市場となれば、ミライは暗くないような気がします。</p>
参加者数	35 名	
内 容	<p>●今宿コミュニティガーデン収穫祭見学【バス移動】</p> <p>●座談会@櫻井造園土木株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今宿コミュニティガーデン：木村吉夫さん ・櫻井造園土木株式会社：櫻井則雄さん ・旭ふれあいファーマーズ：村松武男さん ・本宿小学校菜園ボランティア：山屋民世さん ・トコロ地スト：上原 健さん ・えんちゃん農場：長岡親一郎さん <p>●グループで共有</p>	



今宿コミュニティガーデン（市有地の有効活用）の収穫祭を見学。焼き芋、芋煮を楽しむ住民で大盛況！



バラ、ハーブ、野菜等を育てています。



櫻井造園土木に会場を移し、スピーカーの自己紹介



それぞれのスピーカーを回ってお話を伺いました。



それぞれ感じたことをグループで共有しました。

第3講 見学会 part②

地域の“宝”をフル活用 みんなで楽しむまちづくり

日 時	平成 26 年 11 月 29 日 (土) 10:00~12:00	受講生の気づき
場 所	白根台第九自治会 (自治会館)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家の庭をきれいにしようとする気持ちを少し外に向けると、街の美化に貢献することになるのだなと思いました。 ・自治会の活動をみなさんが楽しく積極的に参加できそうな雰囲気がありました。
参加者数	参加者数：31 名 (内、3 名オブザーバー)	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●白根台第九自治会の取組について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・白根台第九自治会 会長 渋谷 八郎さん ●まち歩き <ul style="list-style-type: none"> ・3班に分かれて、白根台第九自治会を散策 ●記録シート記入・共有 	



渋谷会長から自治会の取組について伺いました。



3班に分かれてまち歩き。それぞれのお家でも緑化



空き家の庭を活用した育苗場



上白根小学校の花壇も、地域で手入れされています。



ちょっとした街路樹の根元にも、彩りを添える草花が♪



定期的にイベントを行っている大原西公園

第4講 見学会 part③ ステキな居場所は、こうやってできた！

日 時	平成 26 年 12 月 10 日 (水) 14:00~16:30	受講生の気づき
場 所	今宿地域ケアプラザ	・やっぱり自分自身が求められる、ここに居たら「元気になれる」「笑顔になれる」場所っていいなと思います。人と接して「ありがとう」という言葉を感じることは、大きなパワー（原動力）になるのだと思う。
参加者数	30 名 (内、1 名オブザーバー) ※他に旭区職員：7 名	
内 容	●今宿地域ケアプラザの取り組みについて報告 <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市今宿地域ケアプラザ 真鍋 敦さん ・希望が丘東地区社会福祉協議会 会長 椎名 博美さん ・サイフォンコーヒーボランティア 代表 菅野 弘道さん ●「くつろぎカフェ」体験 ●記録シート記入・共有 ●今後の進め方について	



各々の立場から事業についてご報告いただきました。



「くつろぎカフェ」を体験



こちらで好きなレコードを選び、リクエストできます。



選んだレコードはこちらでご紹介してもらえます。



コーヒーボランティアの皆さんの表情も素敵でした。



各テーブルでのトークも盛り上がりっていました。

第5講 まとめミーティング ワクワク・ドキドキを広げよう

日 時	平成 27 年 2 月 7 日 (土) 9:30~12:35	事務局より一言
場 所	旭区市民活動支援センター「みなくる」	<ul style="list-style-type: none"> ・発表まで2週間に迫り、各グループとも、限られた時間で活発な議論が展開され、会場は熱気に溢れていました。
参加者数	29 名	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●グループに分かれてとりまとめのワーク ●第6講での発表内容の共有 	



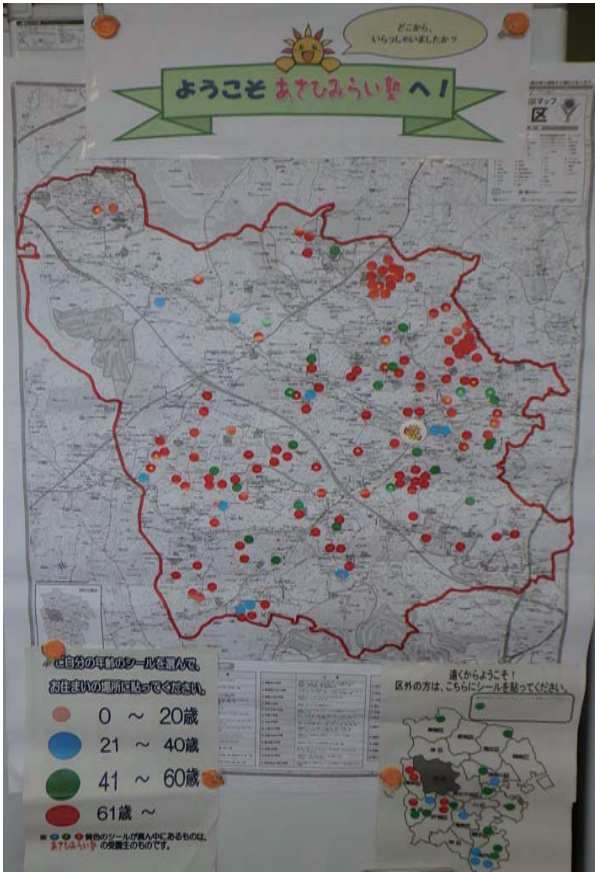
内海コーディネーターよりアドバイスをいただいた後に、グループごとにとりまとめ作業をしました。



各グループの個性が見えるとりまとめ作業ののち、成果報告会での報告内容を共有しました。

第6講 閉会式・成果発表交流会 つながる・未来へ

日 時	平成 27 年 2 月 21 日 (土) 13:30~16:30
場 所	旭公会堂 (公開講座)
参加者数	参加者数：受講生 31 名、一般 156 名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●開会挨拶・事業説明 ●受講生による活動成果報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各グループより「わたしたちのまちづくりびと宣言」の発表 ・第2講～第4講の講師陣より講評 ・会場との質疑応答 ●講評・受講修了証の授与 ●出会い・つながり見本市 (交流会&市民活動見本市)



第6講には、60代以上を中心に、区外からの来場者も含め、156名の方がいらっしゃいました。



第1部は、Aグループから順番に発表しました。



現地見学会の講師のみなさんより講評をいただきました。(詳細は、P14~19参照)



受講生を代表して中嶋さんに、区長より受講修了証が手渡されました。



出会い・つながり見本市には19団体・組織が参加。受講生や参加者との交流が見られました。



「目からウロコの発表が良かった!」、「会場が熱気に溢れていた」等ステキな感想をいただきました。

第6講 第1部 成果発表会 ～つながる・未来へ～



Aグループ発表の様子



会場には、たくさんのお客様



Bグループ発表の様子



Dグループ発表の様子

模造紙に仕掛けが！



Cグループ発表の様子



みんなで記念写真「あさひの未来～！」



Eグループ発表の様子



Fグループ発表の様子



発表、お疲れ様でした♪



第6講 第2部 出会い・つながり見本市



総勢 19 の団体・組織の方
にご参加いただきました。



お互いを知りあう楽しさで熱気あふれる会場



新鮮野菜や草花で旭区の農や緑地の魅力をPR



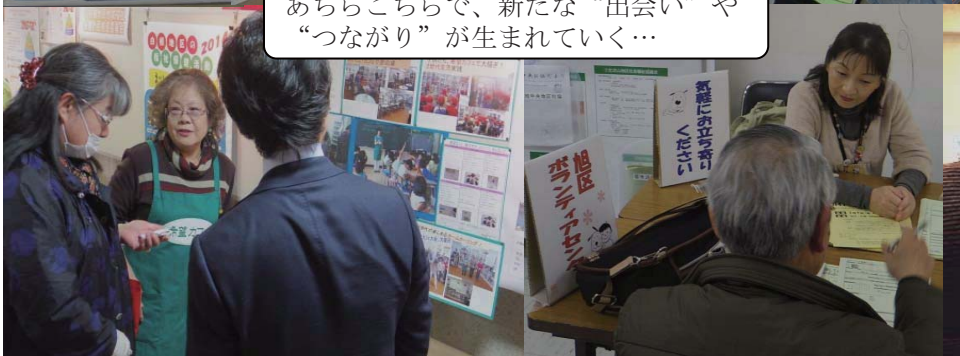
災害時の安否確認のための黄色旗



あちらこちらで、新たな“出会い”や
“つながり”が生まれていく…



連合&社協が連携した広報紙面づくり



帷子川にアユが戻ってきたことを紹介



美味しいサイフォンコーヒーをいれてくださ
ったコーヒーボランティアさん(1杯 100円)



子育てに関する意見交換も♪



迫力満点の手作りジギョ

6 第6講 第2部 『出会い・つながり見本市』 出展団体一覧

No	団体名	地区名 (連合ごと)	分野 (ジャンル)	活動内容(概要)
①	笹野台新報社	笹野台	地域情報紙	笹野台連合と地区社協が合同で、地域のイベントや活躍している団体や個人などの紹介、各種お知らせなどの情報紙を作成している団体
②	ミラクル☆ママ	全域	子育て	みなくる実施の「子育て応援講座」から誕生した、子育て中のママ達による団体で、月に1回しゃべり場『ママほっとトークROOM』を開催
③	今宿地区中学生 ボランティア活動実行委員会	今宿	青少年育成	今宿中学校の生徒が、地域清掃や夏祭り、敬老の会などの地域活動に、ボランティアとして活動することを支援する団体
④	二俣川ニュータウン防災連絡協議会	二俣川 ニュータウン	防災、 高齢者見守り	防災拠点、各町内会防災組織とが連携し機動的な運営、防災アンケートの実施、NT独自の「防災マニュアル」作成、「黄色い旗」掲示活動を軸に「近隣安否確認」訓練の実践
⑤	白根地区地域福祉保健計画推進委員会	白根		地区独自の防災マニュアルの作成、要援護者向けの困った時の安心カード作成など
⑥	旭ガイドボランティアの会	全域	歴史・散策	旭区内の歴史・自然に関するガイドや講演会を実施
⑦	ちょこっと応援団	希望が丘南	ちょこっとした 手伝い	1時間500円で、簡単な家事、庭の剪定などのちょこっとしたお手伝いをする団体
⑧	希望カフェ	希望が丘、 希望が丘南	コミュニティカフェ	希望が丘商店街内に、手作り小物展示販売、生きがいくり講座、ノルディックウォーキング、ホームカーリング等の講座などを実施
⑨	ほっとさこんやま	左近山		乳幼児から高齢者までの全世代を対象とする福祉保健活動を推進。現在、子育て支援や学習支援の拠点としても活動している。
⑩	わかたけの会	希望が丘東	配食サービス	月2回、今宿地域ケアプラザで地域の高齢者などに昼食の配食サービスをしている。
⑪	ジャングル山の会	鶴ヶ峰	森	鶴ヶ峰ふれあいの樹林の管理、落ち葉などを活用した子ども向けイベントの実施等
⑫	帷子川はふるさとの川の会	全域	川	月3回、帷子川の川の中の清掃や、区役所でのアユの展示協力、小学校への川の学習支援、年1回親子向けの清掃イベント『帷子川クリーンアップ作戦』等を実施
⑬	本宿小学校 菜園ボランティア	鶴ヶ峰、旭中央、 旭南部	農	学校、近隣住民、行政が協力しあい、学校菜園の運営を実施。菜園で収穫された野菜を国語、理科、美術等の授業に活用する他、地域の交流の場となっている。
⑭	今宿コミュニティガーデン	二俣川 ニュータウン		横浜市の市有地を活用して野菜、草花等を栽培。年に2回、3世代交流を目的に「エコ笑こ祭り」や、「秋の収穫祭」等のイベントを実施
⑮	旭ふれあいファーマーズ	全域		旭区役所での野菜の直売「あさひの朝市」、都岡地区恵みの里での収穫体験イベント、援農、緑化など、旭区の地産地消を促進する応援団
⑯	スマイル・ラボ	全域	社会教育	「子育てフェア」の企画、運営や、自主事業でママ向け講座の企画運営などを行っている団体。
⑰	旭区社会福祉協議会 ボランティアセンター	全域	全般	ボランティアをしたい人とボランティアを依頼したい人・団体をつなぐコーディネートをしている。旭区内の多分野にわたる活動を紹介している。
⑱	旭区市民活動支援センター 「みなくる」	全域		旭区の地域活動やボランティア活動を応援する交流拠点。多分野にわたる登録団体の紹介をしている。 (27年2月現在 226団体が登録)
⑲	自治会町内会コーナー	全域		自治会町内会活動のご紹介冊子、チラシ等を配布

■会場レイアウト

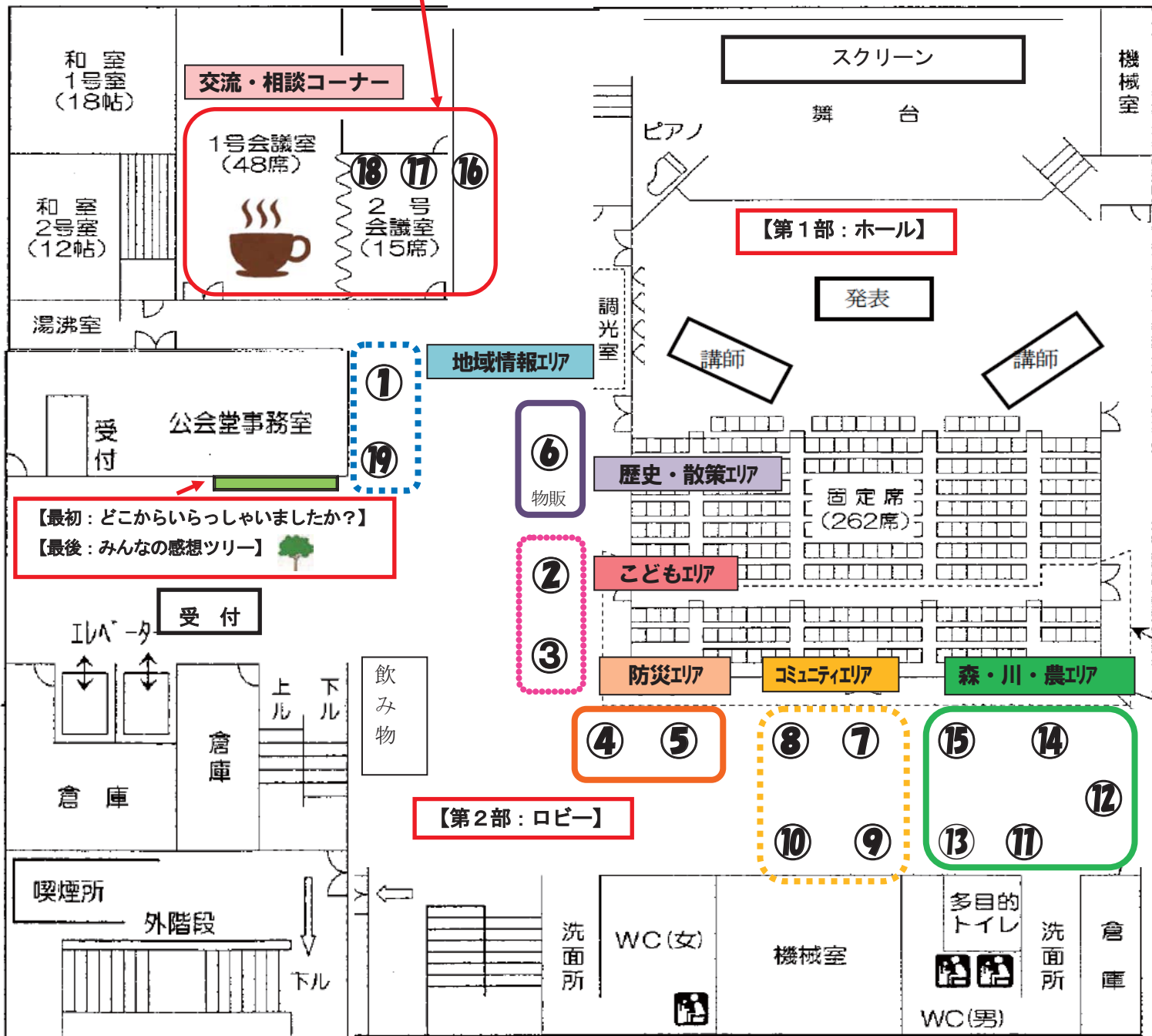
第1部 ホール

第2部 ロビー・会議室ほか

※出会い・つながり見本市の出展場所について
左の出展団体一覧の○数字と同じ番号の位置
が、団体の出展位置です。

【1号・2号会議室：交流・相談コーナー】

- ・今宿地域ケアプラザ「くつろぎカフェ」の出展
- ・当日の出展団体以外にも、区内のボランティア団体等の情報が分かる「交流・相談コーナー」を設置し、個別の相談コーナー、交流コーナーを開設しました。



【最初：どこからいらっしゃいましたか？】
【最後：みんなの感想ツリー】

ベビーキープ（乳幼児と一緒にトイレにはいれます）

7 受講生の発表資料&コメント

Aグループ (A (エ〜) グループ) 「子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう！」

あさひみらい塾

Aグループ成果報告

2015年2月21日
Aグループ 7名

①

1. あさひみらい塾で学んだこと

気づいたこと	やりたいこと
<ul style="list-style-type: none"> あさひ区には、素晴らしい農がいっぱい。 子どもたち、外国の方など、多様な人がある。 お父さんも、子どもといっしょに楽しめるイベントを 	<ul style="list-style-type: none"> 「農」はあさひ区の宝 - 農で元気になれる。 シニア*子どもたち*異文化=化学変化を交流で何かが生まれる 出てこい、40代!

②

2. 私たちの提案

子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

狙い: 農体験とプレイパークを同時に味わいながら、新たな交流を生み、元気なあさひにする

③

プレイパークってなに?

- 子どもたちが思いっきり遊べるように、権力禁止事項をなくし、自分の責任で自由に遊ぶことを大切に活動です。
- プレイリーダーが安全に配慮します
- 地域住民中心の活動

④

2. 私たちの提案

子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

いろいろなグループと連携して運営

⑤

提案: 子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

春 農プレイパークで野菜種まき体験

- 野菜は種から生まれるんだ!?
- 「今宿コミュニティガーデン」のおじさんの野菜のお話、楽しいな。
- 大きくなーれ。早く収穫したい。」

⑥

提案: 子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

夏 水遊びプレイパーク

水遊びプレイパーク

- 水遊び、大好き
- ハンモック、気持ちいい
- おなががすいたら、夏野菜。トマト・きゅうり、おいしいな。

⑦

提案: 子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

秋 収穫祭パーベキュー大会

- 自分で収穫した野菜、おいしいね。
- 焼きイモ、焦がしちゃった。
- ドラム缶でピザが焼けるんだ!?
- 竹馬・的当て・竹ぼっくり...昔の遊びって面白い

⑧

子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

プレイパークでいろんな交流が!

- おじさん、作り方教えて。うまくできたら楽しいな。
- シャボン玉って、こんなにきれいなんだ!

⑨

3. まとめ

- 交流が生まれて、元気に!
- あさひが、もっと元気になる!
- いろいろなグループと連携して、いろいろな相乗効果を。
- 新たな交流が生まれる
- 子どもといっしょに、プレイパークで遊ぼう!

⑩

〈旭ふれあいファーマーズ 村松さんコメント〉

プレイパークの提案は素晴らしいと思います。できれば、自分達の活動拠点を見つけて、そこで活動すると、もっと結束力が高まっていいなと思います。

他のグループと、連携したいとの話がありましたが、我々もそう思っているんですよ。

〈本宿小菜園ボランティア 山屋さんコメント〉

楽しそうですね、非常にいいプランだと思います。40代の方は、なかなか出てこれられないのですが、プレイパークでみんなと一緒に活動できれば素晴らしいことだと思います。



Bグループ（AMB～非常識がウリ！～）
「多世代交流による明るいまちづくり」

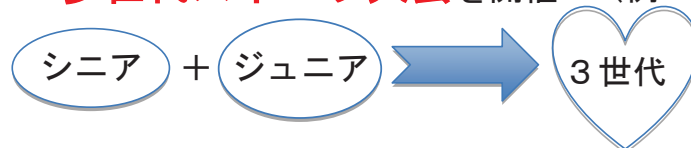
あさひみらい塾「わたしたちのまちづくりびと宣言」

タイトル	多世代交流による明るいまちづくり
------	-------------------------

みらい塾での学び	現状・課題
① 区の人口が減少	・ 定住意識 が強すぎて新規が入りにくい
② 区民活動が盛ん	・ ハード、ソフトの ありもの利用
③ 自治会活動の大切さ	・ 昼間のまちづくり （シニアとジュニアを対象）
	・ 高齢化による独居、 心の過疎化

提案：多世代交流の創出！

イベント型： **多世代スポーツ大会**を開催！（例：輪投げ大会）



日常型：

① バーチャルファミリープロジェクト

孫が欲しいシニア・祖父母が欲しいジュニアの集団お見合い大会
 を開催、異世代ホームシェア

② シニア&ジュニアの出張プロジェクト

シニアの保育園アシスタント、ジュニアのシニア宅訪問、
 学校の社会科見学でケアプラザ訪問

グループ名	B班 AMB～非常識が売り!～	メンバー	6名
-------	-----------------	------	----

〈今宿コミュニティガーデン 木村さんコメント〉

暇をもて余しているシニアは、何かやりたくてうずうずしています。輪投げは、私の経験からも3世代交流にとってもいいと思います。是非、こども達と一緒にやっていただきたいです。



Cグループ（ビタミンC）

「高齢者が健康と生甲斐を持つ日々を送る」

高齢者が健康と生甲斐を持つ日々を送る

まず動いてみよう、自分のために、そして皆へ

✧ ボランティアとは ✧

1. それぞれの人がやりたいこと、できることをする。
2. そこから生甲斐を得る。そして周囲の人々にも楽しみが生まれる。
3. 日常の中で、何かおかしいな、こうなったらいいなと思い、動くときから始まる。構えることなく自然発生的に始まる。
4. 感じたら、とにかく動いてみる、やってみることでしょか。

「よこはまシニアボランティアポイント」の仕組み

- 老人施設でボランティアをするとポイントが得られる。
- ポイントは現金に換えたり、寄付したりできる。

☆ 高齢者同士が支え、支えられる仕組み（たすけ隊）作り ☆

1. 人は何時か健康を損なうだろうという不安を抱えている。
2. 人はサービスを受けるだけでなく、**他人の役に立ちたい**と思っている。
3. ボランティアで得るポイントは、人の**活動意欲を引き出す**。
4. ボランティアで得たポイントは**将来、自分が介護を受ける時に使える**。その時、経歴がわかり、介護者との間に**共感**が生まれる。
5. 介護を受けている人が自ら行動したら、また他人の手助けをしたら、ポイントが得られる。そこで介護を受けている人に**自発性**が生まれる。ポイントは**他人に譲る**ことも出来る。
6. 効果は、ボランティアに**遣り甲斐**が生まれる。介護を受けている人も**自立心**が出る。施設の職員も負担が少なくなる。



ビタミンC：メンバー7名



〈櫻井造園土木(株) 櫻井さんコメント〉

ボランティアのポイント制はとてもいいですね。行政も含めて是非進めてもらいたいです。私の会社で人財を募集をすると60～65歳の方の応募もあり、会社でも多様性が求められています。こういうことも踏まえて、これからの高齢化社会を迎えていったらいいかと思います。

Dグループ(AKD7 ~Aあさひみらい塾 K希望に満ちた D出会い~)
「あなたが主役！ワクワク絆のステージづくり」

あさひみらい塾「わたしたちのまちづくりびと宣言」
 「こんな“あさひのみらい”をつくりたい」

あなたが主役！ワクワク絆のステージづくり

Dグループ **AKD7** ~ **A** あさひみらい塾 **K** 希望に満ちた **D** 出会い ~ **メンバー7名**

講座の中で参考になったこと

自分たちの中の「やってみたい」

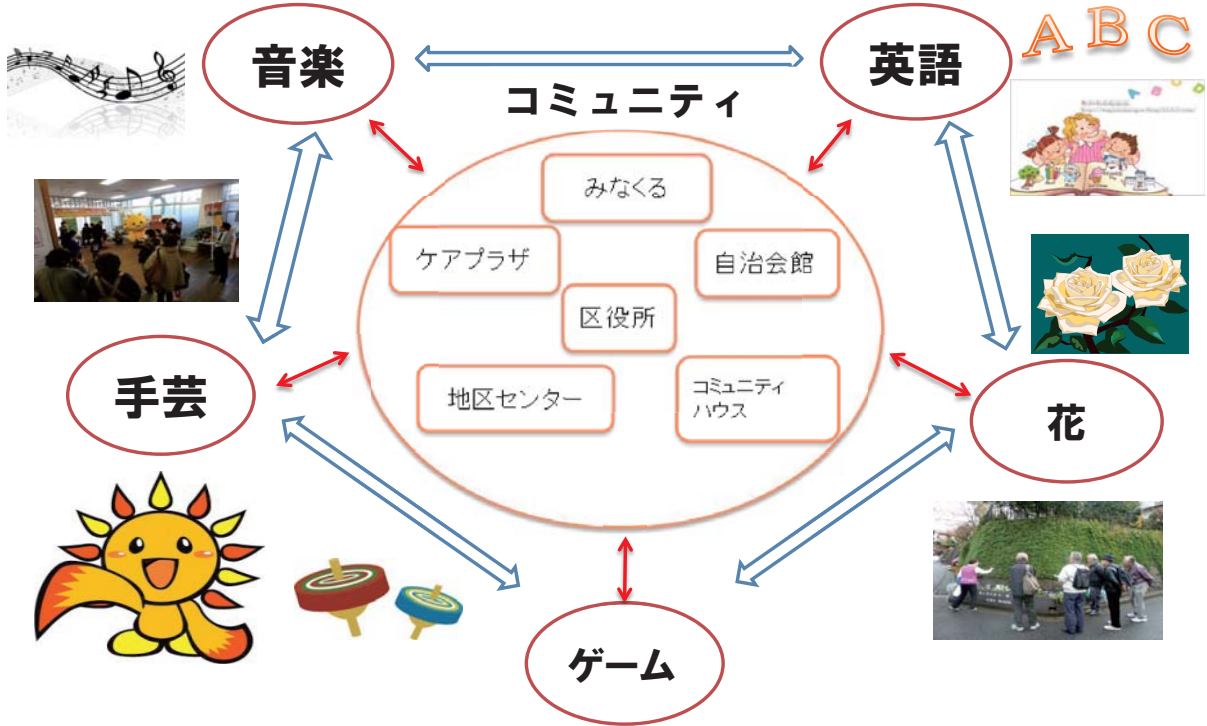
- * 人とのきずな
- * 地域の特性を活かす
- * 自分の得意を活かす
- * 興味を持てるプログラム
- * 支えられる側から支える側へ変わる



- * 文化歴史
- * 大人と子供のつながり
- * 楽しい施設



あなたが主役！わくわく絆のステージづくり



〈えんちゃん農場 長岡さんコメント〉

竹とんぼの話がありましたが、竹林で、こども達にいろいろ体験させることは、視野を広げていける気がします。音楽は、聞く人もやる人も楽しい。100人くらいでコーラスして、インターネットで、旭区から全国に発信することもできるのかなと思います。

①

あさひみらい塾 Eグループ 「E〜ね！」

地域の宝を活かそう！

②

「E〜ね！」のメンバーと参加の動機



- Aさん・他自治会の活動について知識を広め、高齢者が無理なく参加できる地域活動について学びたいと思いました。
- Bさん・いろいろな体験をして今後活かしたいと思いました。
- Cさん・楽しい人となりがたいとの思いで参加しました。
- Dさん・自分もきめ高齢者が楽しく過ごせる旭区について考えたいと思い申し込みました。
- Eさん・連合自治会からの要請で参加しました。
- Fさん・町内会副会長として参加してほしいと要請されました。個人的には人集めのノウハウをもっと知りたかったです。
- Gさん・回覧板で講座を知りました。地域で何か活動できたらと思っていたので良い機会だと思いました。

③

講座で学んだこと、気づいたこと

第1講 開講式・キックオフミーティング

旭区の現状(地域性や年齢構成・横浜のどのような位置にあるか)を改めて確認することができた。

第2講 見学会 part ①

「今宿コミュニティガーデン・6人のスピーカーとの座談会」

- ・農を通じた3世代交流の在り方の参考となった。
- ・農に何を掛けるかの本質が見えた。

第3講 見学会 part ② 「白根台第九自治会」

・自治会活動が円滑に行われている現状に触れ、自分の住む地域で活用できることや活かせることについての気づきがあった。

第4講 見学会 part ③ 「今宿地域ケアプラザ」

・地域を活かし地域に根差した活動を通じ、すてきな居場所の作り方について多くの気づきがあった。

④

取り組みたいこと 地域性の違いを超えて

① 地域のニーズをどう捉えるか

- ・地域の求めているものは何かを知る。
- ・地域ケアプラザなどと連携し、活動の活性化をはかる。

② 「支えあい活動」の在り方について。

- ・自治会・民生委員などとの連携をはかる。
- ・声掛け・あいさつ運動を進める。
- ・高齢者生活支援グループへの理解と協力を進める。

⑤

③ 今ある資源(宝)を有効活用すること

- ・人材
- ・地域ケアプラザ
- ・地区センター
- ・町内自治会館
- ・コミュニティハウス
- ・みなくなる など

⑥

「E〜ね！」の提案

地域にある宝を有効活用しよう！

～宝とは 人材・施設・空地・空家～

手だてその1 掘り起こそう 地域の力・適材適所の人材活用
「定年を迎えた人の70パーセントが社会貢献をしたいと考えている」と言います。地域活動に協力し、多方面の情報を活かし地域の活性化をはかりたい。(個々の力を集めて大きな力に)

手だてその2 自分の居場所が実感できる地域をつくろう。

お互いが支えあい補いあい、世代を超えて生き生きと生活できる地域の実現をめざしたい。(「支える人が支えられる人に、支えられる人が支える人に」の関係づくり)

手だてその3 頑張りすぎず肩の力を抜いた活動を目指そう。

⑦

具体的に考えたいこと

地域の宝の活かし方

第1の宝 人=人材
いろいろな特性を持つ人が
たくさん埋もれている

架け橋となる
・いろいろな職種の経験者
・コーディネーターに
なり得る人

第2の宝
物=居場所
既存の施設
地区センター
地域ケアプラザ
町内自治会館
コミュニティハウス
みなくなる

こんな場所があったら

補うものとして
空地・空家の
有効活用

- ★美味しいコーヒーが飲みたい
- ★みんなで楽しく食事がしたい
- ★くつろぎたい
- ★おしゃべりする場所があったら・・・
- ★音楽が聴けたら・・・
- ★花や緑のあふれる街なら・・・

明るく楽しく
「E〜ね！」

〈今宿地域ケアプラザ 地域交流コーディネーター
真鍋さんコメント〉

活動は長く続けることが大切です。2年3年と続けるとお客さんも増えます。また、運営する皆さん自身も笑顔じゃないとダメです。E〜ね!のように楽しくできるといいですね。



F グループ (チームみな恋)

「“花”を咲かせ、“わ”を作る！」

あさひみらい塾「わたしたちのまちづくりびと宣言」

「こんな“あさひのみらい”をつくりたい」

タイトル

“花”を咲かせ、“わ”を作る！

提案内容

(どこの地域の、誰のためのものか)

旭区連合自治会と各自治会及び、その住民で地域ぐるみで取り組む。

(どんな取り組みか)

- ① 緑被率の向上
- ② 緑化ボランティアによる緑税の有効利用(維持・管理)
- ③ 緑化の事例の見学会の実施・検討

● 市内の緑被率の変遷

1960年

1980年(約40%)

2000年



【緑被率】 1975年 約45% 2004年 約31% 2009年 29.8%

講座の中で参考になったこと

第1講 横浜市の緑被率減少の現状

第3講 「地域の“宝”をフル活用
みんなで楽しむ街づくり」
白根台第九自治会

自分たちの中の「やってみたい」

- ・いかに“みどり”の減少をくい止め、少しでも“みどり”の現状維持していくようにしたい。
- ・旭区の街角に“花いっぱい運動”を広めたい。

グループ名

チームみな恋

メンバー

6名

〈白根台第九自治会 渋谷さんコメント〉

美しいまちは、防犯につながります。

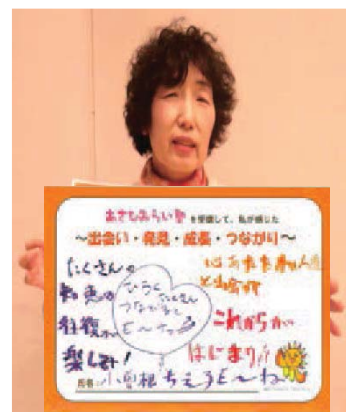
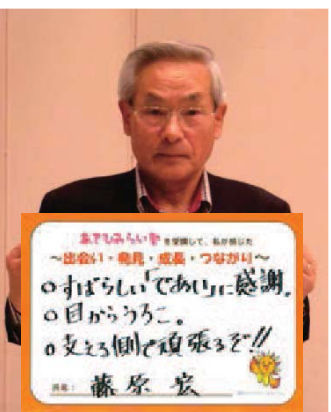
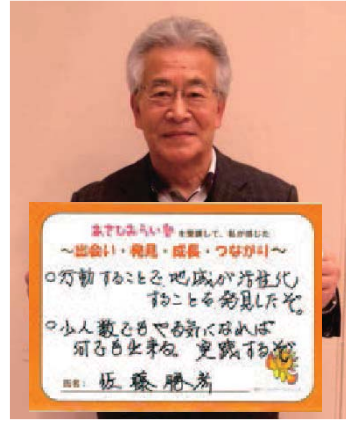
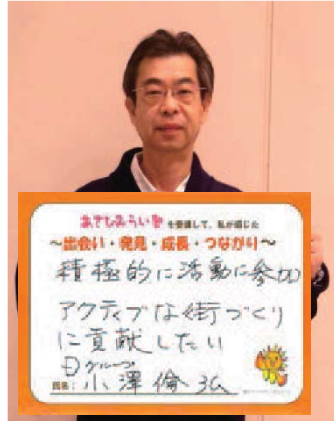
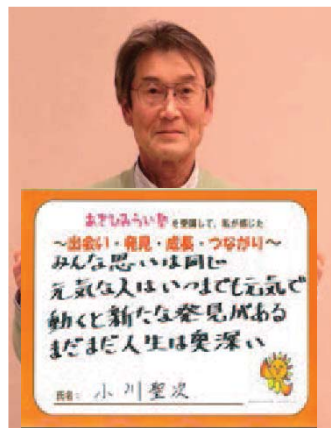
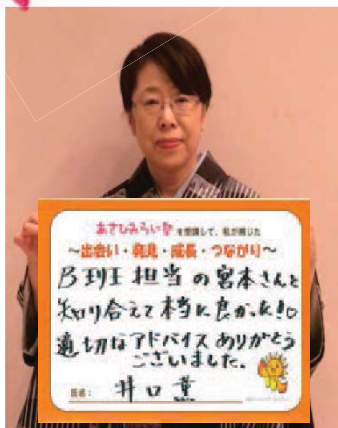
「わ」をつくること、おかげ様、お互い様、つまり感謝と寛容が大切です。この2つを大切にすることで、「わ」が繋がっていく。このような活動が広がって、旭区が、きれいなまちになっていくのではないのでしょうか。

〈トロコ地スト 上原さんコメント〉

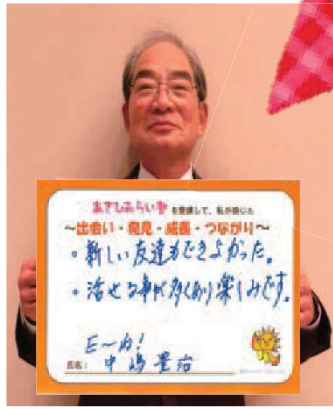
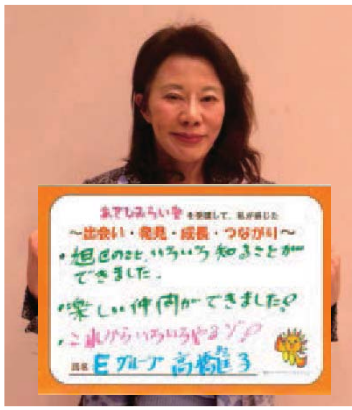
緑を考えると、街路樹やプランター、里山、畑、ゴルフ場、これらの緑が総合的に残ってくれればいいかなと思います。最近注目されている、都会の農業を地域で支える仕組み、これが旭区でできればいいかなと思います。



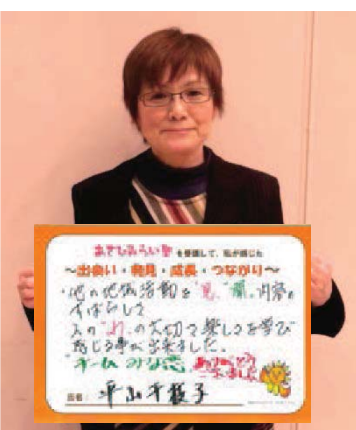
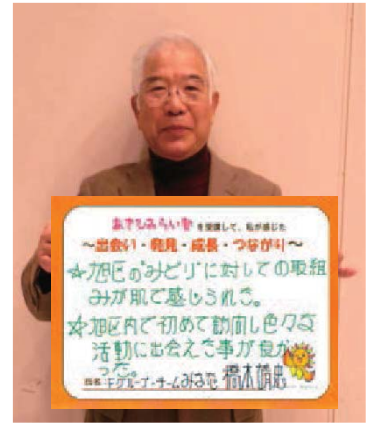
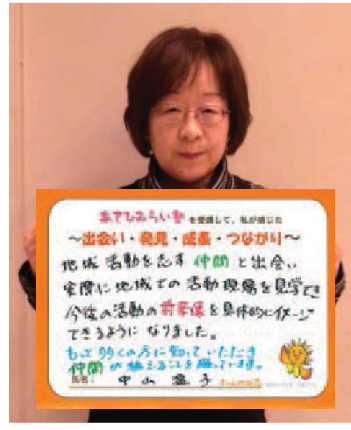
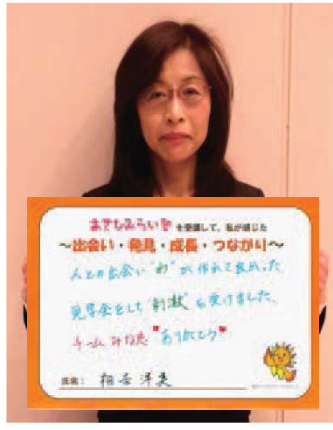
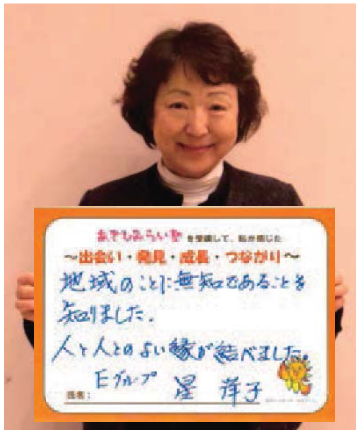
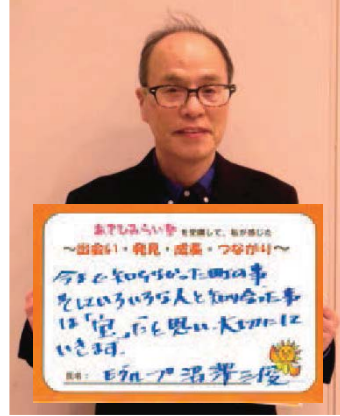
8 あさひみらい塾 ～出会い・発見～



〈全体コーディネーター 内海 宏 講師コメント〉
「あさひみらい塾」は、同じグループで話し合いを進め、合意のうえ提案をまとめたのが特徴です。皆さんの提案は、生活者の目線で借り物でない言葉で、今までの経験や体験がちりばめられており、講座が進むごとに、しっかりとした内容、組み立て、タイトルになったと思います。共通しているのは、人と人とのつながり、顔の見える関係づくりであり、旭区での少子高齢化の中ではとても大切になります。塾の中で培った、つないでいく役割やコーディネートの役割を地域等の中で果たしていただけると期待しています。



を受講して、私が感じた 成長・つながり～



〈旭区長 濱 陽太郎コメント〉

この「あさひみらい塾」は、仕事を卒業して、何か社会貢献をしたいが、何をしたらいいかわからないという方々の思いを受け止められればと考え、企画しました。

どんな時代になっても大事なことは、ひとり一人がつながっていて、コミュニティがあることだと思います。自治会町内会やボランティアなど様々な活動が地域のつながりを作っていると感じます。できることを少しずつでもやってみよう、まずやってみて色々なつながりができること、そのことが、地域への貢献、担い手につながっていくのだなと感じております。この発表会で、多くの方がふるさとの旭区に対して思いを共有してくださいました。旭区の未来は、きっと素晴らしいものになると確信しております。今後も引き続き一緒に旭区の未来をつくっていきましょう。ありがとうございました。

若い世代からゴールデン世代まで、多くの区民の皆様にも、分かりやすく親しみを持っていただけるように心がけて募集要項を作成しました。「あさひみらい塾」は、平成26年度から開始した、初めての取組ということで、受講生が集まるのか不安でしたが、意欲あふれる、老若男女41名の方が参加してくださいました。

講師 内海 重昭
旭区在住の園芸指導者。旭区市民活動支援センター「あさひみらい塾」の講師として、地域の若者や高齢者、外国人住民など、幅広い世代の方々に園芸の楽しさを伝える活動を行っています。

対象者 (ご自身の都合を考慮してください)
旭区在住の方、年齢は問いません。地域を愛する方、学びたい方、交流したい方、健康づくりをしたい方、趣味の仲間を求めている方、など。

受講料 無料
教材費 2,400円
お茶代 200円

申込期間 平成26年9月10日(水)～12月10日(水)まで
申込方法 旭区市民活動支援センター「あさひみらい塾」へお申し込みください。

平成26年度 あさひみらい塾

「あさひみらい塾」は、旭区の中で生き生きと活動している人や、何かを始めたい仲間と「出会い」、地域で活動する上で大切にしたいことを「発見」、自分の思いをのせて誰かに伝えることで「成長」し、共に地域を育む「つながり」をつくる全6回の区民向け講座です。その活動の様子をご紹介します。

11/8(土) 9/30(日)
11/23(日) 9/24(月)

出会い 発見 成長 つながり

旭区市民活動支援センター「あさひみらい塾」
〒241-0022 旭区市民活動支援センター「あさひみらい塾」
TEL: 352-1002 FAX: 352-1002

あさひみらい塾

「あさひみらい塾」は、旭区の中で生き生きと活動している人や、何かを始めたい仲間と「出会い」、地域で活動する上で大切にしたいことを「発見」、自分の思いをのせて誰かに伝えることで「成長」し、共に地域を育む「つながり」をつくる全6回の区民向け講座です。その活動の様子をご紹介します。

第1講 キックオフミーティング 11/8(土) 9/30(日)
第2講 見学会part① 11/23(日) 9/24(月)
第3講 見学会part② 11/29(土) 10/1(日)
第4講 見学会part③ 12/10(水) 9/14(日)
第5講 まとめミーティング 2/7(土) 9/17(日)
第6講 結果発表・交流会 2/21(土) 9/24(月)

つながりの はじまり
地域の「宝」をフル活用 みんなで楽しむまちづくり
ステキな茗茶所は、こうやってできた!
ワクワク・ドキドキをあげよう
つながり・未来へ

広報よこはま
H27年2月
(特集号)

4人の受講生の方に、ご協力いただき、第6講の公開講座である「成果発表・交流会」に、多くの方にご来場いただきたいという願いをこめて、広報よこはま2月号で大きく紙面を使って特集記事を掲載しました。

この紙面は、受講生の方々のあふれる熱気や向上心、視察先の皆さんの地域や人を思うあたたかい気持ちからインスピレーションを受けて、太陽がふりそそぐ“ふるさと旭区”をイメージしてデザインしました。

6 広報よこはま 平成27(2015)年2月号 / あさひ区版

特集2 あさひみらい塾で、旭区の“未来”

「あさひみらい塾」は、地域の中で生き生きと活動している人や、何かを始めたい仲間と「出会い」、地域で活動する上で大切にしたいことを「発見」、自分の思いをのせて誰かに伝えることで「成長」し、共に地域を育む「つながり」をつくる全6回の区民向け講座です。その活動の様子をご紹介します。

第1講 開講式・キックオフミーティング 11月8日(土)9:30～12:30 旭区市民活動支援センター「あさひみらい塾」

つながりの はじまり
異なるバックグラウンドや目的を持った30代～80代の参加者41名で、開講式は熱気にあふれました。全体調整役の内海 宏講師から、旭区の特徴について学んだ後、これから訪れる見学会の紹介があり、わくわく感いっぱいスタートしました。

第2講 見学会part① 11月23日(日)12:30～15:30 今宿コミュニティガーデン、櫻井造園土木(株)

「旭区の農は面白い」農に何を掛ける?
横浜市の遊休地を活用し、野菜や草花を育てるなど農を通じた多世代交流を促す今宿コミュニティガーデンの「秋の収穫祭」を見学。その後、「農×学校」、「農×交流」、「農×福祉」、「農×セラピー」など、農に新しい可能性を見出し、ユニークな取組を行う6人の実践者を囲んで、ざっばらな座談会を行いました。

第3講 見学会part② 11月29日(土)10:00～12:00 白根台第九自治会館(ファミリー会館)

地域の「宝」をフル活用 みんなで楽しむまちづくり
花と緑の美しい街並みが印象的な、白根台第九自治会。年間200以上のイベントをはじめ、さまざまな工夫をこらして運営されています。まち歩きを通じて、地域の方々が楽しく無難なく活動に参加するコツを教えてくださいました。

第4講 見学会part③ 12月10日(水)14:00～16:30 今宿地域ケアプラザ

「農」には人をつなぎ、地域の力を引き出すパワーがあることを発見しました。

見学会を通して旭区の新たな一面を発見
いろいろなアイデアで盛り上がったグループ発表

「今宿コミュニティガーデン」代表 木村哲夫さん
櫻井造園土木(株)代表取締役 櫻井 結さん
桜葉ボランティア団体「旭ふれあいファーマーズ」代表 村松武勇さん
「本宿小学校築50周年記念ボランティア」代表 山根氏さん
逸分・矢野市民の森に菊のぼうふりコロスト 上野 謙さん
「えんちゃん農園」代表 長岡 健一さん

チラシ
(H27年1月配付)

タウンニュース
(H27.2.26号)

タウンニュース

読者サービス部 〒226-8501 横浜市中区磯子4-1-1 電話 045-624-0001 FAX 045-624-0100 編集室 〒226-8501 横浜市中区磯子4-1-1 電話 045-624-0001 FAX 045-624-0100



旭区版 No.544 2015年(平成27年)2月26日号

講座で地域活動学をみらい塾成果発表会

21日行われた最終講座では、受講生が6グループに分かれ、これまでの成果を発表。フレイバクを活用した交流・多世代交流によるまなづくり、各グループがこれまでの講座で学んだことをもとに、今後の地域活動で取り組みたいことを紹介した。

旭区版 No.544 2015年(平成27年)2月26日号

あさひみらい塾第6講「成果発表・交流会」は、旭区内外から156人の方々にご来場いただき、大盛況に終わりました。

当日の様子について、タウンニュース(H27.2.26号)で取り上げていただきました。

来場者の方からは、この成果発表・交流会は、とても良い取組なので、もっと広報して多くの人に聴いていただくのがいいのではないかとのご意見をいただきました。

あさひ区版 / 広報よこほま 平成27(2015)年2月号

を描こう! あさひみらい塾について紹介します!

ステキな居場所は、こうやってできた!

喫茶店のマスター西伝の本格コーヒーと、地域から集められた機がしいしコードの曲が流れる「くつろぎカフェ」を体験。普段、地域ケアプラザを利用しない男性にも来てほしい!そんな思いで始まったカフェが、今では多くの地元ボランティアさんが活躍するプレミアムな居場所になっているのが、印象的でした。



地域から寄付されたレコードでジャズ演奏し心癒さん



地元のコヒーボランティアさんが本志講

地域の特色コースを把握し、色々な仕掛けで親近の方を呼び込んでいるのが、素晴らしいです。



空き地を活用して町内に植える花苗を育てる圃場に訪っています



自分の庭をきれいにしようとする気持ちを外に向けると、街の美化に貢献することが分りました。



たくさんのお花で飾った自治会の玄関口が、外から来たお客様を出迎えます



日々の手入れが行き届いた街の玄関口



景色の眺めを存心して、明るく公園へ

第5講
まとめミーティング
2月7日(土)9:30-12:30
旭区市民活動支援センター「みなくる」



発表に向けてみんなで話し合っ準備しています

ワクワクドキドキを
を広げよう

とどなたでも参加できます

第6講 閉講式・成果発表・交流会

つながる・未来へ
【日 時】2月21日(土)
13:30-16:30(13:00受付)
【場 所】旭公会堂

【第1部】13:30-15:00 成果発表会

【第2部】15:30-16:30 出合い・つながり見本市(交流会)

旭区内の農、樹林、雑子育、ガ(ボランティア、まなづくり)など、多分野にわたる地域活動団体の見本市を開催します。何か始めてみたいと考えている方は、ステキな出合いが待っているかも!ぜひお越しください。



見本市の会場では、第4講のコーヒーボランティアさんによる本格サイフォンコーヒーをお楽しみいただけます。

詳細はホームページで **HP あさひみらい塾** 検索

【問合せ】旭区市民活動支援センター「みなくる」 鶴ヶ峰2-2-1ココロット鶴ヶ峰4階
☎382-1000 ☎382-1005
地域振興課 生涯学習支援係 ☎954-6095 ☎955-3341
区政推進課 地域力推進担当 ☎954-6028 ☎951-3401

ホームページ
<http://actionport-yokohama.org/action1/asahi/>



ホームページでは、あさひみらい塾のことや、各講座の報告書の詳細が確認できます。ぜひ、ご覧ください。



全体コーディネーター：内海 宏 氏



㈱地域計画研究所代表。横浜市まちづくりコーディネーター、都市農地活用・保全アドバイザー、NPO 法人横浜プランナーズネットワーク理事、NPO 法人アクションポート横浜理事、NPO 法人まちづくり情報センターかながわ理事長、横浜国大・横浜市大非常勤講師等。「さまざまな立場の住民が地域で豊かに暮らせる仕組み」にこだわり、コミュニティづくりや地域福祉の推進、農あるまちづくり等、地域まちづくり活動支援に奮闘中。特に、エリアマネジメント、空き家・空き店舗でのコミュニティカフェの設置・運営、耕作放棄地・空き地の農園利活用、高齢者の多彩な見守りのお手伝いをする機会も増えている。

平成 27 年度 も、受講生を募集します！

平成 26 年度から始めた「あさひみらい塾」は、平成 27 年度も、新たな受講生を募集する予定です。

詳細が決まりましたら、広報よこはま等でお知らせします。この報告書をお読みいただき、「あさひみらい塾」に少しでも興味をお持ちいただいた方は、ぜひ、平成 27 年度の「あさひみらい塾」の受講生募集にご応募ください。「あさひみらい塾」で、共に、旭区の未来を描きましょう！

対象者：旭区に在住・在勤で「旭区を良いまちにしたい」と考えている方ならどなたでも大歓迎！

時間には比較的、余裕があるよ！
何か始められたらいいなと思う
のだけど、楽しく活動できること
があったら知りたいな！



何か新しいことを
始めてみたい人

テーマが面白そう！
色々なところへ行けるし、
ちょっと受けてみようかな♪



講座に関心のある人

何か面白い、参考になる取組み
があったら、見に行きたいな！



地域活動経験者

お互いの活動や思いを知り、
「あさひみらい塾」でつながろう！



自分の得意なことを
地域のために役立てたい方

得意分野を活かして、人と人との
つながりを作れたらいいな。

募集の詳細が決まりましたら、広報よこはま等でお知らせします。ぜひ、沢山のご応募お待ちしております。

～「あさひみらい塾」の位置づけ～

横浜市では、地域課題や社会的課題及び市民ニーズが多様化、複雑化してきている中、地域の様々な団体が連携し、課題解決に取り組む「参加と協働による地域自治」を推進するため、地域の課題解決の手法や魅力づくりを学び合う「協働の地域づくり大学校事業」を実施しています。旭区では、この「協働の地域づくり大学校」事業の理念に旭区らしさをプラスして、「あさひみらい塾～出会い・発見・成長・つながり～」を実施しています。